

## 平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	「環境美化の日」市内一斉美化清掃活動事業	所管	環境クリーン部 生活環境課
			TEL 2998-9370

事業の目的 (何の為に 行うか)	市・自治連合会・環境推進員連絡協議会が協力して開催し、市民参加による環境美化を推進することにより、快適な生活環境の確保に寄与する。
------------------------	---

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	市民	対象とした数	340,203	人
		実際に 利用した数	45,217	人

活動の内容	(何を したか)	手段(どのような方法で実施するのか) 1 各自治会・町内会に実施日の通知をする。 2 各自治会・町内会に行政回覧・ポスターを配布し周知する。 3 各出張所にごみ袋を配布し、各町内会・自治会の環境推進員が必要枚数を取りに行く。 4 住まい周辺に散乱している燃やせるごみ、燃やさないごみ、びん・かん等のごみを指定集積所に集める。 5 市で指定集積所のごみを回収する。								
	活動実績	項目名	「環境美化の日」ごみ回収実績	119.25	項目名	「環境美化の日」参加人数	45217	項目名		単位
			t			人				

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	992	754	10,148	29.9

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	環境美化活動における世帯参加率	参加者世帯数合計(春・秋各1回)=全世帯数×3割×2回	85021	45217	53.2
			単位 %	単位 %	単位 %

今後の方向性 (所管の意見)	総合評価	* 事業の継続 ⇒ * 拡充 縮小 統合 * 改善・効率化 改善余地なし その他 [ ]				
		終了	⇒	事業完了	終了	休止
	予算	* 現状どおり	増額	減額	終了	

今後の方向性 (二次評価の意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了					
	総合評価	拡充	縮小	統合	改善・効率化	改善余地なし その他 [ ] 終了
	予算	現状どおり	増額	減額	終了	

# 平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当	部課コード	050300	TEL	2998-9370
事業コード	「環境美化の日」市内一斉美化清掃活動事業	環境	環境	クリーン部	生活環境課	
050301		グループ	環境	活動	庶務	
開始年度		昭和	57	年度	→	終了年度
		平成		年度		

②事業の概要	事業の種類別	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	<input type="checkbox"/> 法定受託+附加	根拠法令
	分野別計画・指針	所沢市環境基本計画			「環境美化の日」市内一斉美化清掃活動要領
	関連・類似事業	環境推進員連絡協議会補助金			
	総合計画の体系	政策	第1章 緑豊かな ゆとり・うるおいのあるまち	施策	1節 環境との共生
			中柱	3 環境施策への参加と協働の推進	小柱 (2)市民、団体、事業者とのパートナーシップの推進
	・H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 17 位		・実施計画における位置づけ… H19 *** H20 ○		
	行政改革大綱における行動計画への位置づけ				
	コード		コード		
	事業開始の背景	埼玉県が、昭和57年5月12日から6月11日までの一ヶ月間を「快適な環境づくり運動強調月間」と定め、さらに昭和58年度に環境庁・厚生省両省が環境週間の主旨を踏まえ「環境美化運動の日」の設定を呼びかけたことから年2回実施している。			

③事業の内容	目的(何のために行うか、具体的に)									
	市・自治連合会・環境推進員連絡協議会が協力して開催し、市民参加による環境美化を推進することにより、快適な生活環境の確保に寄与する。									
	対象(誰を、何を対象としているのか)			利用数の考え方						
	市民			「環境美化の日」市民参加延人数						
	対象数	単位	平成 18 年度	339,058	人	利用数	単位	平成 18 年度	46,960	人
			平成 19 年度	340,203	人			平成 19 年度	45,217	人
	事業の具体的な内容及び実施方法									
	手段(どのような方法で実施するのか)									
	1 各自治会・町内会に実施日の通知をする。									
	2 各自治会・町内会に行政回覧・ポスターを配布し周知する。									
	3 各出張所にごみ袋を配布し、各町内会・自治会の環境推進員が必要枚数を取りに行く。									
	4 住まい周辺に散乱している燃やせるごみ、燃やさないごみ、びん・かん等のごみを指定集積所に集める。									
	5 市で指定集積所のごみを回収する。									

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性) << 最終評価 <input checked="" type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 >>					
	総合評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 => ( <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [ ] )					
	<input type="checkbox"/> 終了 => ( <input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止 )					
	予算 <input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了					
平成19年度中に改善した点						
特になし						

⑤経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)	
	当初予算		683	992	824	
	決算(見込み含む)		587	754		
	(嘱託職員) (臨時職員)	( 人 )	( 人 )	( 人 )	( 人 )	
	正規職員人件費		0.80 人	7,360	1,00 人	9,394
	公債費					
	事業費合計		7,947	10,148		
	財源内訳	一般財源	7,947	10,148	824	
		国・県支出金				
		受益者負担金				
	市債					
	その他					
	市民一人当たり(単位:円)		23.5	29.9		
	利用数一単位あたり(単位:円)		169.2	224.4		

※「財源内訳」について平成20年度のみ、当初予算の内訳となっています。

⑥指標	項目名	計算方法	単位		H 18	H 19	H20見込み	将来目標	
	活動実績	「環境美化の日」ごみ回収実績	年間ごみ回収実績	t		105.63	119.25	107.32	
		「環境美化の日」参加人数	年間参加人数	人		36,529	45,217	47,477	
	成果分析	環境美化活動における世帯参加率	参加者世帯数合計(春・秋各1回)=全世帯数×3割×2回	目標値	%	83.757	85.021		
実績				%	36,529	45,217		実績値の拡大を図る1	
達成率				%	43.6	53.2		実績値の縮小を図る2	

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価	
	対象設定	事業の対象を見直す必要性	実施主体	現在の実施主体	見直しの必要性
		<input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし		市民及び市	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合	受益と負担の関係	受益者負担の有無	見直しの必要性
<input type="checkbox"/> 統合する <input type="checkbox"/> 連携する <input checked="" type="checkbox"/> 類似事業がない <input type="checkbox"/> 統合等必要なし		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
明らかとなった課題	市民が市内全域にわたり同時に行っている一斉美化清掃活動は、今後もより多くの市民の参加により発展していくことが望まれる。自治連合会や環境推進員連絡協議会等を中心とした自主的な活動としていくことも大切であり、今後も団体と市が引き続き連携を強め、市民の美化意識の向上のため啓発活動に努めていく必要がある。				
⑧二次評価	一次評価	今期目標項目(何を)	達成水準(どこまで)	時期(いつまで)	
		市民が主体となり、市・自治連合会・環境推進員の協力のもと、居住地周辺等の一斉美化活動を行い、快適な生活環境の確保を図るとともに、美化意識の向上を図る。	全世帯数の3割相当の参加者数を目標とする。併せて、市民の美化意識の向上により、ごみ回収量の減少を図っていく。	5月25日 11月 9日	
	平成21年度における事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 => ( <input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [ ] )			
	総合評価	<input type="checkbox"/> 終了 => ( <input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止 )			
予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了				
評価理由	各地区の自治連合会、環境推進員協議会の重要な活動行事であり、快適な生活環境の確保とともに市民の環境美化意識と協働意識の向上に役立っている。				
評価日	平成20年5月9日	記入者職氏名	生活環境課長 荒木純夫		

⑧二次評価	一次評価	平成21年度における事業の方向性					
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [ ] <input type="checkbox"/> 終了					
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了					
	評価理由	評価日					
⑨個別計画における方向性	次年度用事前評価	部内優先順位… 位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度評価
	見込まれる貢献度	総合計画上位目標	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業
	市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業	
評価理由	評価日					<input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業	

⑨個別計画における方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 有り	計画コード	252	421
	施策の体系	2-5-2景観・美観の保全	2-5-2清潔なまちづくりの推進		
	4-2-1各主体の環境保全行動の促進				
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード		
基本目標					
主要課題					
施策の方向					